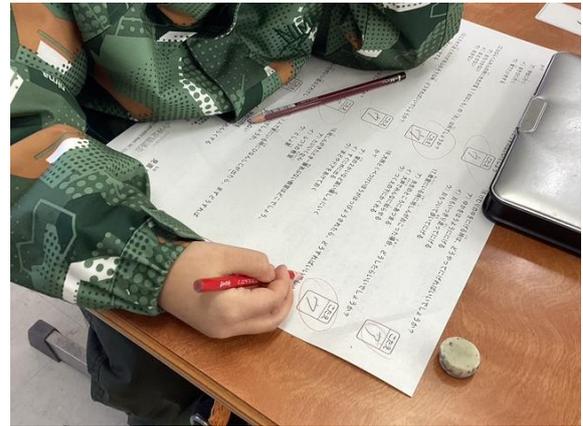


2024 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 検定協議会
活動テーマ	キッズ防災検定



キッズ防災検定は、阪神淡路大震災の経験と教訓を活かし、日々の生活の中で防災に関する知識を楽しみながら高め、災害時に的確に周囲の状況を判断し、行動できる力を身につけることを目的としております。防災について学ぶことで、災害が起きたとき、自助、共助、公助が連携し、被害を少なくすることができます。そのためには、一人ひとりの防災意識を高めること、知識を身につけることが必要になります。そこで、小学生の子ども達に防災に関する知識を身につけ、意識を高めていくことを目的にキッズ防災検定を実施しております。

活動内容としては、兵庫県下の小学校に FAX で告知し、申込みのあった各小学校にて、検定を実施して頂きます。検定問題は毎年、その年の傾向に合わせて作成し、低学年、中学年、高学年とそれぞれの学年にあった難易度で、防災や災害時の対応について出題しております。受験料は無料で、合格者にはキッズ防災検定オリジナル認定証を発行します。

キッズ防災検定では、「災害発生時取るべき行動」について検定問題や解説を通して学ぶことができるため、自分の命を守る方法や家族、地域の方々をも守るための防災知識の習得と意識向上が期待できます。毎年のように台風や大雨などの災害が全国各地で発生し、被害が報告されている今、防災教育の価値はますます高まっていくと考えられます。早期からの防災教育は、生涯にわたる防災意識を身につけ、防災を実施できる県民を増やし、災害発生時の被害抑制にもつながると考えております。